

旭川情報ビジネス専門学校 教育課程編成委員会規則

(目的)

第1条 この規則は、旭川情報ビジネス専門学校（以下「本校」とする。）情報システム科の教育課程の編成等に係る協議を行う教育課程編成委員会（以下「委員会」とする。）の設置や役割等必要事項を定めるものである。

(役割)

第2条 委員会は、授業科目の開設や各科目の授業内容や授業方法の改善・工夫等を行うことで、本校教育の質を保証し、内容の充実や向上を図ることを目的として、教育課程の実施に係る協議を行う。

(構成)

第3条 委員会の構成は以下の通りとする。

- (1) 企業等委員として外部有識者を2名以上含み、校内委員と併せて5～7名とする。
- (2) 外部有識者は、IT 産業界の動向や地域IT産業の振興に関する知見を有する方や、さらにはITの実務に関する知識、技術、技能について知見を有する方等とする。
- (3) 校内においては、校長・教務部長・総務部長・学生部長等が委員として参画する。

(委嘱と任期)

第4条 企業等委員については、本校の特質に鑑み、上記第3条(2)に係る有識者から適任と判断される方を人選し、委嘱する。

2 同委員の任期は委嘱の日から2年間とし、再任は妨げない。なお、特別の事情がある場合にはその限りではない。

(協議内容)

第5条 委員会において協議する主な内容は次の通りとする。

- (1) 本校の教育課程の編成及び改編
- (2) 各科目の授業内容や授業方法の改善・工夫
- (3) IT実習の実施方法と内容の改善
- (4) 関係するIT関連の技術や情報の収集と分析
- (5) IT業界の動向に関する分析と考察

(会議等)

第6条 当該年度内において、1回(6月)会議を開催する。

また、企業等委員においては、授業や行事等を視察し、評価や助言に資する機会を設定する。

(評価と活用)

第7条 委員会の協議内容等については、職員会議の議を経て、本校学校関係者評価委員会に報告し、学校運営の改善に資するものとする。

(秘密の保持)

第8条 全ての委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。委員の職を退いた後も同様とする。

(改廃)

第9条 この規則の改廃は、本校職員会議の議を経て校長が学校法人旭川志峯学院常勤理事会に提案し、承認を得て決定するものとする。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会に関する諸事項は、時宜に応じて、本校職員会議の議を経て校長が定めるものとする。

附 則

この規則は、令和4年4月1日から施行する。